

	2013年6月	2013年7月	2013年8月	最近の経済動向
世界	-G8:世界経済強化のための行動、TPP,米欧 FTA 完結 -13年:GDP(世銀):世界 2.2%、日 1.4%、米 2.0%、 ユーロ 0.6%減 、中国 7.7%、印 5.7%、ブラジル 2.9% -世界人口 13年 72 億人 28年 14.5 億人 -21トバイ原油 102.8ドル、5月:世界半導体売上:1.3%増	-13年:GDP(IMF):世界 3.1%、日 2%、米 1.7%、 ユーロ 0.6%減 、独 0.3%、英 0.9%、中国 7.8%、印 5.6%、ASEAN5.6% -G20:景気回復脆弱、緩和縮小混乱抑制 -16日 TPP マレーシア会合 -4-6月:スマホ販売 54%増 2.4 億台、半導体 3%増	-24日 TPP プルネイ閣僚会合閉幕 ・年内妥結へ交渉加速 -19日トバイ原油 107.40ドル	・欧州経済は信用不安の沈静化も低迷。米経済は消費堅調で拡大基調。中国経済は減速も成長維持。シンガポール二桁。フィリピン、インドネシア、ベトナム、マレーシア、インドは 3~6%成長。タイは減速気味。日本経済は回復の兆し。
日本	-GDP:5月:前月比 0.2%増 -財政・金融:量的質的緩和継続、骨太方針:持続可能な財政と社会保障構築 -景気:4-6月:大企業景況感 5.9、4.9 上昇 -株価:4日 13,533、7日 12,445 、28日 13,677 -雇用:5月:失業率 4.1%横這い -所得:5月:勤労者世帯収入 1.5%増 -消費:5月:消費支出 1.6%減 、小売業販売 0.8%増、 新車販売 6.9%減 、住宅着工 14.5%増 -受注:5月:機械受注 18.1%増、前月比 12%増、産業機械 14.1%増 6ヶ月ぶり+、 工作機械 7.4%減連続 13ヶ月一 、半導体製造装置 BBratio1.17 -生産:5月:鉱工業 前月比 2.0%増、 自動車生産 6.6%減 、 建設機械出荷 9.5%減 、 -貿易:13日 1ドル 94.21 円、1ユーロ 125.73 円、5月:輸出 10.1%増、輸入 10.1%増、 貿易赤字過去最大 -投資:東芝 300 億円、シャバンデイスプレー 500 億円投資、エルピーダ 100 億円投資、機械受注民需:4月 10.5%減 、前月比 12.4%減 、5月:16.5%増、前月比 12%増	-政治:22日自民党圧勝参院ねじれ解消 -景気:6月:大企業製造業景況感+4 -株価:1日 13,852、18日 14,808、 30日 13,869 -雇用:6月:失業率 3.9%前月比 0.2ポイント減 -所得:6月:現金給与 0.1%増、夏ボーナス 1.6%増 -消費:6月:消費支出 0.4%減 、小売販売 1.6%増、 新車販売 10.8%減 、1-6月:住宅着工 8.6%増 5年ぶり高 -受注:6月:機械 2.7%増、 産業機械 11.2%減 、 工作機械 12.4%減 14ヶ月連続マイナス 、4-6月:機械受注 6.8%増 -生産:6月:鉱工業生産前月比 4.6%減 、 自動車生産 9.5%減 、 建設機械出荷 4.9%減 、1-6月:車生産 10.9%減 -貿易:6月:輸出 7.4%増、入 11.8%増、 赤字 1,823 億円 -収益:4-6月:純益:日産 14%増 820 億円、 ホンダ 7%減 1,224 億円、日立 54%増、 三菱電 16.4%減 、 三菱重 28%減 、コマツ 16%増、リコー 55%増、オムロン 96%増、 ファナック 35%減 、住商 25%増、 三井物 20%増 、 三菱商 15%増 、 営業益: 三菱自 7%増、マツダ 20倍 350 億円、東芝 2.1倍 243 億円、ソニー 5.8倍 363 億円、パナソニック 66%増 642 億円、 最終益: シャープ 30 億円、 最終損: 富士通 219 億円、 東京エレクト 90 億円 、1-6月:純益:キヤノン 5.2%減	-GDP:4-6月:2.6%増、消費 0.8 投資▲0.1、政府 0.8、輸出 3% -財政・金融:6月末:国の借金 1 兆千円 -株価:2日 14,466、 21日 13,274 、23日 13,660 -消費:7月: 新車販売 8%減 、 -受注:7月: 工作機械 12.1%減 15ヶ月連続マイナス -生産:1日エルピーダ 20ナノ年内量産 -貿易:8日1ドル 96.20 円、1ユーロ 128.38 円、7月:輸出 12.2%増、輸入 19.6%増、 貿易赤字 1 兆円 -収益:4-6月:経常益:上場企業 42%増 車・スマホ部品が牽引、 純益: 上場企業 74%増、トヨタ 93.6%増 5,621 億円円安、北米、原価減、 ダイキン 2.3倍 265 億円 、 コパタ 92%増 308 億円 、 キエンス 17%増 181 億円 、日揮 27%増、 最終益: NTN13 億円、 -投資:6月:機械民需 4.9%増、7-9月: 5.3%減 、13年度:設備 10.3%増	(前々月)・GDP1-3月は 4.1%増と回復傾向。失業率横這い。個人所得やや回復、住宅投資堅調も車販売二桁減で個人消費マイナスで回復力弱い。輸出は円高是正で二桁増に回復。受注、生産、投資は回復の兆し。経常益前3月期上場企業5%増、自動車回復、家電、半導体、通信機器は不振。株価は外国勢の売りで大幅下落後回復基調。景気回復、雇用拡大、財政赤字の縮小が課題。貿易収支の赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP4-6月は 2.6%と3期連続+ 、 失業率 3%台に低下 、 個人所得やや回復 、 住宅投資堅調も車販売減少で個人消費マイナス幅縮小も回復力弱い 。輸出は円高是正で二桁増に回復。受注、投資は回復の兆し。 生産は停滞 。純益 4-6月期上場企業 74%増 、 自動車、機械・プラント好調 、 家電も回復 。 株価は下降気味 。景気回復、雇用拡大、財政赤字の縮小が課題。貿易収支の赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:上海 3日 2,306、 25日 1,888 、29日 1,997 -中国:21日 人民銀行翌日物金利 13%へ 、スパコン世界最速、省エネ家電補助打ち切、5月:輸出 1%増、水増し是正、 輸入 0.3%減 、工業生産 9.2%増、車販売 9.8%増、 製造業景況感 49.2、0.4ポイント低下 、1-5月:対中投資 1%増 -韓国:13日金利据置、5月:輸出 3.2%増、 輸入 4.8%減 -台湾:5月:輸出 0.9%増、 鉱工業生産 0.07%減 、 -東南アジア:5月: 新車販売 1%減 1年 4ヶ月ぶり一 -フィリピン:13日政策金利据置 3.5%、4月:新車販売 22%増、5月:消費者物価 2.6%増 -ベトナム:法人税 25%→22%へ、4月:新車販売 26%増 -インドネシア:5月:新車販売 4%増、消費者物価 5.5%増 -シンガポール:4月: 新車販売 16%減 -タイ:4月:新車販売 25%増、5月: 新車販売 4%減 、車生産 11%増、消費者物価 2.3%増、 -マレーシア:4月:新車販売 10%増 -豪:1-3月:GDP 2.5%増 、5月:車販売 0.7%増 -インド:17日:政策金利据置 7.25%、5月: 新車販売 9%減 、 鉱工業生産 1.6%減 、5ヶ月ぶり一、卸売物価 4.7%増	-株価:上海 8日 1,963 、22日 2,048、 29日 1,997 -中国:2日 中国企業社債発行延期、4-6月:GDP 7.5%増、1-6月:対中直接投資 4.9%増、6月: 輸出 3.1%減 、 輸入 0.7%減 、新車販売 11.2%増、工業生産 9.3%増、固定資産投資 20.1%増、工業生産 8.9%増、小売売上 13.3%、 製造業景況感 48.3、0.9ポイント低下 -韓国:6月: 輸出 0.9%減 、 輸入 1.8%減 、4-6月:GDP 前期比 1.1%増 、営業益:サムスン 47%増 8,300 億円、 現代自 5%減 、純益:LG 電子 8%減 、ハイニックス 3.5倍 1千億円、 -台湾:6月:輸出 8.6%増、輸入 6.8%増、 鉱工業生産 0.4%減 、 海外受注残高 3.5%減 、4-6月:GDP 2.3%増、純益:TSMC24%増、 HTC84%減 、最終損: エイサー 19 億円 -フィリピン:5月:消費者物価 2.8%増、6月:新車販売 1%増 -ベトナム:6月:新車販売 48%増、 消費者物価 6.7%増 、4-6月:GDP4.9%増、1-6月:GDP 4.9%増: -インドネシア:11日政策金利 0.5%上げ年 6.5%、6月: 消費者物価 5.9%増 、新車販売 3%増、4-6月:GDP 5.8%増 -シンガポール:4-6月:GDP 15.2%増 、6月: 新車販売 15%減 -タイ:6月:消費者物価 2.3%増、 新車販売 14%減 -インド:30日:政策金利据置 7.25%、6月: 新車販売 7%減 、 鉱工業生産 2.2%減	-株価:上海 1日 2,010 、15日 2,148、 21日 2,074 -中国:7月:輸出:5.1%増、輸入 10.9%増、小売売上高 13.2%増、新車販売 9.9%増、工業生産 9.7%増、製造業景況感 50.3、0.2ポイント増、純益:レノボ 23%増、1-6月:純益 TCL 2倍、華為 11%増、ZTE27%増 -韓国:7月:輸出 2.6%増、輸入 2.7%増 -台湾:7月:輸出 1.6%増、 輸入 7.6%減 、 鉱工業生産 2%増 、4-6月: 鴻海 営業益 13%減 、純益: メディアテック 88%増 、 ケンタ 33%減 、AUO131 億円、 UMC38%減 -フィリピン:7月:消費者物価 2.5%増 -インドネシア:15日政策金利据置 6.5%、7月: 消費者物価 8.6%増 -タイ:GDP4-6月:前期比 0.3%減 、13年:4.2%増下方、7月:消費者物価 2%増 -インド:7月: 新車販売 10%減 、卸売物価 5.8%増	(前々月)・中国は4-6月GDP7.5%とやや減速も投資・消費高水準維持、輸出伸び率マイナスへ、製造業景況感もマイナス、株価低迷。韓国、輸出再び停滞。消費で成長維持、主要企業好業績。台湾、輸出は大幅プラスへ、 生産停滞 、 企業業績明暗 。フィリピン 7%台、インドネシア、ベトナム、マレーシア、4~6%成長。タイ鈍化、シンガポールは二ケタ台回復。インド、4%台成長も消費、生産はマイナス、物価再び上昇傾向 (前・今月)・中国は 4-6月GDP7.5%とやや減速も投資・消費高水準維持、 輸出の伸びプラスへ 、 製造業景況感、株価も改善の兆し 、 企業業績回復へ 。韓国、輸出はプラスへ、消費で成長維持、 企業業績概ね好調 。台湾、輸出は回復傾向、 生産もプラスへ 、 企業業績明暗 。GDP4-6月期、 シンガポールは二桁台 、 フィリピン、インドネシア、ベトナム、マレーシア、4~6%成長 。 タイ鈍化 。インド、4%台成長も消費、生産はマイナス、物価再び上昇傾向

北米	<p>-景気:FRB:6 日緩やかに拡大、20 日経済改善続けば年内にも証券購入縮小、5月:製造業景況感 49.0、前月比 1.7 ㇰ低下、非製造業景況感 53.7%0.6 ㇰ上昇、4-6月:CEO 景況感 84.3 3.3 ㇰ増加</p> <p>-株価:NYダウ:18 日 15,318、24 日 14,659、28 日 14,909</p> <p>-雇用:5月:失業率 7.6%、0.1 ㇰ上昇</p> <p>-消費:5月:個人消費前月比 0.3%増、新車販売 8.2%増、消費者物価前月比 0.1 ㇰ増、住宅販売前月比 2.1%増、住宅着工 28.6%増、前月比 6.8%増、</p> <p>-生産:5月:鉱工業 前月比横這い</p> <p>-貿易:5月:輸出 0.1%増、輸入 0.1%増、赤字 634 億ㇰ</p> <p>-投資:5月:設備稼働率 77.7%0.1 ㇰ低下</p>	<p>-GDP:4-6 月:前期比年率 1.7%増 9 期連続+、住宅 13.4%増、設備投資 4.6%増、個人消費 1.8%増</p> <p>-景気:18 日 FRB:全般に緩やかに拡大、6月:製造業景況感 50.9、1.9 ㇰ上昇</p> <p>-財政・金融:4 日 FRB:将来にわたって緩和的金融政策必要、18 日緩和縮小は景気次第</p> <p>-株価:NYダウ:2 日 14,932、23 日 15,567、30 日 15,547</p> <p>-雇用:6月:失業率 7.6%、横這い</p> <p>-所得:6月:個人所得前月比 0.3%増</p> <p>-消費:6月:小売売上高 5.7%増、車販売 9.2%増、住宅着工 10.4%増、前月比 9.9%減、新築販売 38.1%増、前期比 8.3%増</p> <p>-生産:6月:鉱工業 前月比 0.3%増</p> <p>-収益:4-6 月:純益: 主要 500 社 3%増、GE1%増 3,140 億円、IBM17%減 3,180 億円、GM19%減 1200 億円、フォード 19%増、アップル 22%減 6,900 億円、インテル 29%減、アルコム 31%増、TI 98%増、ボーイング 13%増、キャピラ 43%減、ゲーグル 16%増32 億ㇰ、最終損:AMD74 億円</p> <p>-貿易:6月:輸出 2.1%増、輸入 1.8%減、赤字 343 億ㇰ</p> <p>-投資:6月:設備稼働率 77.7%0.1 ㇰ増</p>	<p>-景気:7 月:製造業景況感 55.4、4.5 ㇰ上昇</p> <p>-財政・金融:1 日 FOMC 緩和継続</p> <p>-株価:2 日 15,658 最高値、22 日 14,963、23 日 15,010</p> <p>-雇用:7月:失業率 7.4%、0.2 ㇰ改善、シスコ 4,000 人削減</p> <p>-消費:7 月:小売売上高 5.4%増、新車販売 14%増、住宅着工 20.9%増前月比 5.9%増、新築販売前月比 13.4%減、中古販売 17.2%増</p> <p>-生産:7 月:鉱工業 前月比横這い</p> <p>-収益:5-7 月: 純益:テール 72%減、シスコ 18%増</p> <p>-投資:7 月:設備稼働率 77.6% 0.1 ㇰ減</p>	<p>(前々月)・GDPは 1-3 月 1.8%増と回復傾向。失業率高水準横這い。住宅好調・車回復基調、個人消費は堅調。輸出やや回復、生産増加の兆し。投資は足踏み。企業収益 1-3 月 3%増とプラス維持、企業により斑模様。株価は金融緩和縮小観測で下落も再び最高値へ。景気回復の持続、雇用拡大が課題。金融政策の影響が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDPは 4-6 月 1.7%と 9ヶ月連続でプラス。失業率高水準もやや低下。住宅好調・車二桁増へ、個人消費は堅調。輸出回復傾向へ、生産増加の兆し。投資は回復傾向も足踏み。企業収益 4-6 月 3%増とプラス維持、企業により斑模様。株価は高水準もやや低下傾向。</p> <p>景気回復の持続、雇用拡大が課題。金融政策の影響が懸念材料。</p>
欧州	<p>-財政・金融政策:6 日欧州中銀政策金利据置(0.5%)、14 年からユーロ圏への直接資本注入最大 7.7 兆円へ</p> <p>-株価:英 FTSE4 日 6,558、24 日 6,029、28 日 6,215</p> <p>-雇用:5月:失業率 ユーロ 12.1%、独 5.4%、仏 10.9%、伊 12.2%、蘭 6.6%、スペイン 26.4%、ポーラ 10.7%</p> <p>-消費:5 月:小売売上高:ユーロ 0.3%減、独 1.6%増、仏 1.8%増、英 2.8%増、伊 0.5%減、スペイン 6.3%減、蘭 4.1%減、ポーラ 2.9%増、新車販売:欧州 5.7%減、独 9.9%減、仏 10.4%減、英 11.0%増、伊 8.0%減、蘭 37.0%減、スペイン 2.6%減、ポーラ 5.8%減</p> <p>-貿易:5月:輸出ユーロ 0.1%減、輸入 5.7%減</p> <p>-生産:5月:鉱工業:ユーロ 1.3%減、独 1.0%減、仏 0.5%増、英 2.5%減、伊 4.3%減、蘭 2.2%増、スペイン 1.5%減、ポーラ 0.4%減</p>	<p>-GDP:4-6 月:EU 前期比年率 1.1% 7 四半期ぶり+、前期比:ユーロ 0.3%、独 0.7%、仏 0.5%、英 0.6%、イタリア 0.2%減、スペイン 0.1%減、オランダ 0.2%減、ポーラ 0.4%</p> <p>-財政・金融政策:4 日欧州中銀政策金利据置(0.5%)、若者失業対策に 1 兆円(14 年から)</p> <p>-株価:英 FTSE3 日 6,229、18 日 6,634、26 日 6,554</p> <p>-雇用:6月:失業率ユーロ 12.1%横這、独 5.4%、仏 11.0%、英 7.7%、スペイン 26.3%、オランダ 6.8%、ポーラ 10.6%</p> <p>-消費:6月:小売売上高:ユーロ 0.9%減、独 0.4%減、仏 0.4%増、英 3.1%増、スペイン 6.9%減、ポーラ 5.5%増、新車販売:ユーロ 5.5%減、独 4.7%減、仏 8.4%減、英 13.4%増、伊 5.5%減、蘭 53.6%減、スペイン 0.7%減、ポーラ 8.0%増</p> <p>-貿易:6月:輸出ユーロ 3%減、輸入 6%減</p> <p>-生産:6月:鉱工業:ユーロ 0.3%、独 2.4%、仏 0.3%減、英 2.1%、伊 2.1%減、蘭 2.0%減、スペイン 1.9%減、ポーラ 5.3%</p> <p>-収益:4-6 月:純益:タイムラー 92%増 3,750 億円(株売却 5 千億円)、フリップス 3.1 倍 415 億円、SAP5%増</p>	<p>-景気:7 月:購者景気指数 50.4、1.7 ㇰ増</p> <p>-財政・金融政策:1 日 ECB 政策金利据置(0.5%)、英政策金利据置(0.5%)、緩和継続</p> <p>-株価:1 日 6,681、23 日 6,446</p> <p>-消費:7 月:新車販売:独 2%増、</p> <p>-収益:4-6 月:純益:欧州 11.4%減 3 期連続一、BMW9%増、フィアット 4.4 倍 185 億円、ジーンズ 44%増 1,390 億円、エリクソン 26%増 1.7 億€、エレクトロラックス 8%増 6.4 億ユーロ、営業益:ギルデアマイスター 21%増 3,200 万€、最終損:ノキア 2.2 億€、1-6 月:純益 VW45%減 6,300 億円、営業益:BMW7%減 5,330 億円、6 月中旬:最終損:アルカテル・ルーセント 8.8 億€</p>	<p>(前々月)・GDP 1-3 月 1.1%減と 6 期連続でマイナス。過去最悪の失業率、仏、蘭等を中心とした自動車販売の長期低迷で、英独等を除き消費は長期低迷。輸出も再びマイナスで生産も低迷続く。投資も停滞。企業業績 1-3 月は二期連続で大幅減益。一部自動車は好業績。株価は下落後、若干持ち直し傾向。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p> <p>(前・今月)・GDP 4-6 月 1.1%増と 7 四半期ぶりにプラスへ。失業率は過去最悪続く、自動車販売は依然マイナスで消費は英、仏を除き長期低迷続く。輸出のマイナス幅拡大も生産は底打ちの兆し。投資も停滞。企業業績 4-6 月は三期連続で大幅減益。一部自動車、機械・プラント、家電は好業績。通信は赤字。株価はやや回復の兆し。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p>
中東ア	<p>-エジプト:大統領退陣デモ</p> <p>-トルコ:1-3 月:GDP:3.0%</p> <p>-イラン:保守穏健派ロウハニ大統領選出</p> <p>-南ア:1-3 月:GDP:0.9%</p>	<p>-エジプト:4 日クーデター、10 日暫定政府樹立、国際収支 20.9 億ㇰ赤字(12/7-13/3)</p> <p>-トルコ:23 日 0.75 引下げ 7.25%、6 月:消費者物価 8.3%</p> <p>-ケニア:12 年 GDP 4.6%</p>	<p>-エジプト:15 日非常事態宣言</p> <p>-イスラエル:13 年上半期:新車販売 1.3%増</p> <p>-UAE:12 年 GD P4.4%</p>	<p>・エジプト、シリアで政情不安定。リビア、アルジェリア安定化傾向。サウジアラビア、クウェート UAE は安定成長、電力、水等インフラ開発、石化プロジェクトに需要。中東情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:21 日汚職、物価高でデモ、5月:新車販売 10%増 31.6 万台、13 年:GDP 2.7%増</p> <p>-メキシコ:5 月:自動車販売 9.0%増 8.8 万台</p> <p>-コロンビア:1-3 月:GDP:2.8%</p>	<p>-ブラジル:10 日政策金利 0.5%引上げ年 8.5%へ、6 月末:消費者物価 6.7%、1-6 月:自動車販売 4.8%増、</p> <p>-メキシコ:1-6 月:自動車生産 5.1%増、過去最高</p>	<p>-ブラジル:13 年:GDP :2.7%</p>	<p>・ブラジル経済は車販売好調も物価上昇で金融引締めでやや下降傾向。1%台成長。メキシコ経済は自動車生産・販売回復も成長鈍化傾向。持続的成長が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:5 月:新車販売 12%減 23 万台 3 ヶ月連続前年下回る</p>	<p>-ロシア:6月:新車販売 11%減 24.1 万台 4ヶ月連続前年下回る、4-6 月:GDP 1.2%増 資源輸出減少</p>	<p>-ロシア:7 月:新車販売 8%減 23.5 万台 5ヶ月連続前年下回る</p>	<p>・ロシアは石油価格の高止まりも輸出マイナス、車販売の大幅な落込み等で、消費、投資に陰り、1%台成長。持続的回復が課題。</p>